

ビーイングだより

令和7年1月 新春号

所在地 湯沢市小野字東水口205番地 2
 TEL 0183-56-7310
 FAX 0183-56-7311
 E-mail ononokomachi@yutopia.or.jp
 HP <https://being-aoihana.org>



私が子供の頃、何か物を無くすと母はこの三峯さんにお参りに連れて来た。そして必ず、「これからは物を大切にします」と手を合わさせられた。不思議と2、3日後にその物は出てきた。私のような人がこの地域では、沢山いたと聞く。成人しても、物を相変わらず見えなくし、何度もお願いに手を合わせに行った。

その神社の痛みは年々ひどくなり、気にかけている。

これは初冬の三峯神社です。(寺門)

理事長挨拶

理事長 寺門 敏子

明けましておめでとうございます。

会員の皆様に於かれましては、お元気で新しい年をお迎えになられたことと思います。昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。役員、事務局一同心から、御礼申し上げます。暑い、寒いと天候の不順な中でも、一致団結して、事業計画にそって、全て行うことが出来ました。中でも公開講演会、齊藤光子さんをお招きいたし、大変蜜な語らいの中、和気あいあいのなかで盛会裏におえることが、出来ました。

研修旅行につきましても「幸せの青い花」のプロジェクトに賛同いただいた若い方々のパワー溢れる参加で、今までにない盛り上がりを見せていただき、大変意味のある、楽しい旅行になりました。感謝です。

今までコロナの流行で、途絶えておりました、「幸せの青い花」を全国の支援学校に届けたいプロジェクトを再開いたしました。春に会員が集まって玄関前に苗を植え付けたのですが、あの暑さで二度も植え替えましたが、あまり生育が良くなく、十一月の「収穫祭」はどうなるかと心配しましたが、皆さんの持ち寄りで充分な種があつまり、無事五百個の袋詰めができ、皆様の手元にお届けできました。皆様の手から、「幸せ」のおすそ分けをしてください。

まだまだコロナも収まらず、世界でも戦争があり、不穏な情勢が続いておりますが、新しい年こそ戦争のない穏やかな平和な日々でと祈らずにはられません。

皆様にとりまして、穏やかで、幸せな年になりますよう、お祈りいたしております。

今年も気を引き締めて頑張りますので、変わらずのご理解ご協力をお願いいたします。

ご寄付をいただいた皆様

藤田幸子様、伊藤美紀様、高橋亨様、今野幸朗様、佐藤博様、山本久様、
黒崎勢子様、村川征子様、菅恵子様、菅原儀人様、桂木会様

いつもご支援いただきありがとうございます。

ビーイング研修旅行

10月19日、総勢14名で山形県鶴岡方面に行ってきました。午前中に加茂水族館、出羽三山神社の齋館で精進料理を食べ、史跡旧致道館と致道博物館を見学して戻ってきました。生憎の天候でしたがバスの中は大盛り上がりで会員相互の親睦を更に深めることができました。



Galaxy S23 Ultra



Galaxy S23 Ultra



Galaxy S23 Ultra

左上・・・
致道館博物館前
で集合写真

右上、左・・・
出羽三山神社を
移動中

右・・・
齋館にて精進料
理をいただきました。



Galaxy S23 Ultra

〈ビスコーサの花プロジェクト〉

～ビスコーサの種の収穫のようす～



11月29日午前9時から午前11時30分まで、横堀交流センター、ホールにて、「幸せの青い花」の収穫祭を行いました。参加者12名で収穫したビスコーサの種の袋詰めを行いました。袋に同封したカードは、会員の藤原涼子さんの手作りで、ほのぼのとしたカードが出来上がり、きっと「幸せ」を運んできてくれるようなそんな温かいカードを作って頂きました。感謝です。

清水一子理事には、泉沢の芋の子とセリ、なめこで大変美味しい芋の子汁を作って頂き、大潟村の新米でホカホカのご飯を炊き、柳沢のおかずも添えて、美味しく昼ごはんを頂きました。お代わりの声もありで、大変楽しく作業もできました。会員相互の信頼も深まり良い収穫祭になりました。

来年度への大きな期待や幸せの青い花を全国の支援学校に届けたいという夢も語られました。プロジェクトの再開は順調に動き出したような気がしました。

このような活動の再開の裏には、有難い多大な寄付の力がああります。

匿名希望ですので、お名前を載せることは出来ませんが、本当に有難く、念願の耕運機も購入できそうです。まさに福祉2号、幸せを耕す耕運機です。本当に感謝申し上げます。

会食中には、元参与の根本俊夫氏と元理事で会計担当の高橋順一氏から、ビーイング設立当初の苦労話、歌が出来たいきさつなどが語られ、新しく会員になられた方々は興味をもって感慨深く聞いておりました。

この若い会員に引き継がれて、「幸せの青い花」が全国の支援学校で花開くのも、そう遠くはないような気が致します。

寺門

保護者学習会

11月1日（金）

18：00～19：50

横手市大雄にある就労支援施設ユーホップでサービス管理責任者をされている和賀景子さんをお招きして、3名の保護者の方と共に①家族は障がいはどう受け止めてきたか②今の悩み、近い将来の悩み、



③親亡きあとについて話し合いました。和賀さんにはサービス管理責任者としての経験からいろいろとお話を聞かせていただき大変参考になりました。

職員研修会

11月29日（金）

10：00～11：40

寺田心理教育研究所の寺田誠氏をお招きし職員研修を開催しました。



「感情への対し方」というテーマのもとに①感情のコントロールについて②認知

のゆがみ③行動の習慣化などについてお話いただき、職員も自分の経験や考えを出し合って議論を深めることができました。

《ビスコーサの子どもたち》

読書の秋



土曜日、午後から1時間の読書タイム。好きな本に集中しています。

運動の秋



雪が降っても広い室内で運動を楽しみます。

勉強の秋



来年中学生になるので、小学校の勉強の総復習など頑張っています。



であいのこんさあと

12月7日午後1時より、秋田市、児童会館で第45回「であいのこんさあと」が開催されました。今年は例年より、遅い開催になり、参加申し込みが少なく、4名（理事長、藤原亮子さん、近友子さん、伊勢ゆり子さん）で参加してきました。

毎回思うことですが、皆さんいききと、全力で「こんさあと」を作り上げており、今年もまた元気を、頂いて帰ってきました。

「ビーイング」に頂いたパンジーの花は、特別に元気よく、育ってくれ、私たちや、子供達にも活力や元気を与えてくれております。皆さん今年もありがとうございます。



忘年会

2月14日(土)

湯の原温泉

18名の参加でした。近友子さんの観光地ガイド、今野幸朗さんのウクレレ、高橋順一さんの民謡、くじ引き大会など大盛り上がりでした。来年も頑張りましょう。



《事務局より》

収穫したビスコーサの種を今回皆様にお届けします。各ご家庭でビスコーサの花を咲かせて下さい。

今年もたくさんのご協力・ご支援をいただきありがとうございました。

令和7年もどうぞよろしくお願いいたします。

ビーイングだよりを新年のご挨拶に代えさせていただきます。

